

幌別ポンプ場建設工事

問い合わせ 下水道課 (☎85 9 0 5 2)

各家庭から流される汚水は、自然の力で流れるように下水道管に勾配を付けて若山浄化センターまで流していますが、距離が長くなると下水道管の埋設位置が深くなり工事費が高くなるため、適当な位置にポンプ場を設置し汚水を地表近くまでくみ上げ、下水道管の位置を浅くする必要があります。

平成18年度から登別地区の下水道管敷設を計画していますが、登別地区の汚水を若山浄化センターまで流すのに2箇所のポンプ場が必要です。

幌別ポンプ場は、平成15年度から2カ年計画で建設します。

平成15年度事業費 2億3,000万円(うち、国の補助金1億1,500万円、市債1億350万円、市債元利償還金の45%が交付税に算入)



建設が進む幌別ポンプ場

若山浄化センター建設工事

問い合わせ 下水道課 (☎85 9 0 5 2)

若山浄化センターは、下水道整備区域の拡大に併せて段階的に増設しています。

同施設は、下水道管により集められた汚水を微生物の反応によりきれいにし河川へ放流する『水処理施設』と沈殿した汚泥を濃縮・脱水処理する『汚泥処理施設』に分けられます。

今年度完成する施設は、平成14年度から実施している汚泥処理施設で、これにより今後増加する汚水量に対応する汚泥の処理能力が確保されます。

平成15年度事業費 4億3,200万円(うち、国の補助金: 2億3,750万円、市債: 1億7,500万円、市債元利償還金の45%が交付税に算入)



汚泥処理施設



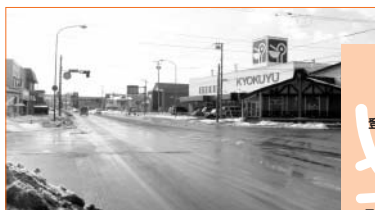
国(北海道開発局)・北海道が主体で行った主な事業

事業主体 北海道開発局

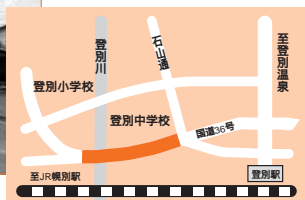
一般国道36号登別拡幅事業

国道36号は交通渋滞の緩和や通行車両の安全確保などを目的として、現在の2車線から4車線への拡幅事業を進めています。

平成15年度は登別温泉通との交差点付近の改良工事を一部実施し、今後、幌別方面へ1*ほど事業を進めていく予定です。

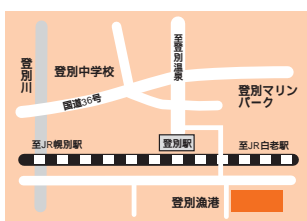


4車線化が進む国道36号



登別漁港整備事業

平成14年4月に3種漁港に種別変更された登別漁港は、平成15年度は-3.5m岸壁(延長80m、事業費2億円、現行の堤体巾3.2mを10mに拡幅)の改修を行い、平成16年度は西突堤の改良工事が予定されています。



事業主体 北海道

道道倶多楽湖公園線登別温泉通改良事業(温泉バイパス第2工区)

平成12年度に第1工区の事業を完了し、引き続き第2工区の事業を行っています。

平成15年度は、主に用地補償を実施し、平成19年度完了予定で事業を進めていきます。



第1工区終点から第2工区を臨む



道道上登別室蘭線柏木通改良工事

平成15年度は、用地測量・物件調査・ボーリング調査を行い、平成21年度完了予定で事業を進めていきます。

